

第112号

地域支え合い推進員情報誌

発行 垂水区地域支え合い推進員連絡会

編集 垂水区地域支え合い推進員・垂水区SCS

協力 垂水区社会福祉協議会・垂水区役所あんしんすこやか係

冬のお風呂に気をつけて!

~「ヒートショック」にご注意ください~

ヒートショックとは

急激な温度変化による血圧の変化により、体に大きな影響を及ぼすことを「ヒートショック」といいます。

主な症状としては、一時的な脳虚血状態による意識消失があります。

浴室以外でも冷え込みやすい脱衣所や、トイレなどでも 注意が必要です。



予防策

- ●湯船のお湯は41°C以下にして、湯につかる時間は 10分までにしましょう。
- ●暖房器具などを使用して、脱衣所や浴室の<u>温度差を</u>小さくしましょう。

また、シャワーで浴室内を暖めてから入りましょう。

- ●入浴前には<u>足元から</u>心臓に向かって、順に「かけ湯」を しましょう。
- ●高齢者が一人で入浴する場合は、家族に一声かけて から入浴しましょう。また、入浴中は家族から時々声を かけて様子を見ましょう。
- ●<u>食後1時間</u>以内や<u>飲酒時</u>は、血圧が下がりやすく なるため、入浴を避けましょう。
- ●入浴時にも汗をかきますので、脱水・熱中症にならないように、入浴前後に<u>水分補給</u>をしましょう。
- ●夜に起きてトイレに行く際は、上着や靴下を身につけて から行くようにしましょう。



家の中でできる! 筋力トレーニングでフレイル予防! (筋肉編)



歩行や姿勢の保持に必要な足・もも・背中の筋肉を鍛えましょう!

用意するもの:安定した椅子

- ・呼吸を止めず、数を数えながら行いましょう。
- ・反動をつけずにゆっくり行いましょう。



太ももとお尻の筋トレ

- ①肩幅より少し広めに足を開き、手は胸の前でクロスさせます。
- ②背中は伸ばしたまま、少し前に傾け、体重を太ももに乗せます。
- ③4秒かけてゆっくりと立ち上がり、4秒かけてゆっくりとお尻を 突き出しながら座ります。(膝がつま先より前に出ないように)
- ④10回(1セット)繰り返します。(余裕があれば2~3セット) 【注意点】
- ・ 膝に痛みが出る場合は中止しましょう。
- 体が不安定になる人は、机などにつかまりながら行いましょう。
- ・膝はつま先の方向に曲げましょう。



ふくらはぎの筋トレ

- (1)肩幅に足を開き、つま先は正面に向けます。
- ②2秒かけてかかとをゆっくりと背伸びするように上げます。
- ③2秒かけてゆっくりと下ろします。
- ④10回(1セット)繰り返します。(余裕があれば2~3セット)【注意点】
- •太ももの内側を締め、足の親指に体重を乗せるように行いましょう。
- 必ず椅子の背もたれなどを利用しましょう。



背中の筋トレ

- ①浅めに座り、背筋を伸ばしおなかに力を入れます。
- ②両肘をゆっくりと引き、肩甲骨を寄せていきます。
- ③その姿勢で10秒数えます。
- 43~5回繰り返します。

【注意点】

- ・肩甲骨を中央に寄せることを意識しながら行いましょう。
- 背中を反らさないようおなかに力を入れましょう。
- 肩が上がらないようにしましょう。

出典 : 神戸市福祉局介護保険課 より



あんしんすこやかセンターだより

「あんしんすこやかセンター」をご紹介します。

☆あんしんすこやかセンターは神戸市より委託を受けた高齢者の介護や見守りに 関する相談窓口です。お住まいの地域により管轄センターが決まっています。

(地域支え合い推進員:

☆月~金 9:00~17:30

☆電話: 日曜 祝日 時間外の場合、電話での対応となります。

通信欄: